

4. 特別会計のはなし

特別会計の種類と今年の予算額について



さて、次は「特別会計」のはなしじゃ。



特別会計ってのは確か…「特定の事業を行うために、一般会計とは区別して管理している予算」だったよね。何で分けて管理するの？



分けて管理する理由を簡単に言うと、その特定の仕事をする時に、他の仕事に使うお金とは分けて管理した方が分かりやすかったり、仕事の責任が明確になるからじゃ。

沖縄市が特別会計として管理している予算は次のとおりじゃ。

土地区画整理事業特別会計

予算額：5億5067万円

中の町と美里第二地区の土地区画整理事業（道路、公園等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え、宅地の利用の増進を図る事業）を行うための会計

国民健康保険事業特別会計

予算額：181億1077万円

国民健康保険制度（主に自営業者やその家族、年金受給者などを対象として、病気や怪我、出産、死亡に関して、必要な保険料が給付される制度）を運営するための会計

介護保険事業特別会計

予算額：111億3743万円

介護保険制度（介護が必要な高齢者などの生活の支援や、介護にかかる費用を社会全体で支える制度）を運営するための会計

後期高齢者医療事業特別会計

予算額：18億7932万円

後期高齢者医療制度（75歳以上の高齢者などの医療費を社会全体で支える制度）を運営するための会計

下水道事業会計

予算額：48億52万円

公共下水道の整備や管理など、下水道に関する仕事を行うための会計

水道事業会計

予算額：47億8072万円

沖縄市上下水道局が行う水道に関する仕事を行うための会計

特別会計も
わかった！

